

中学生編

SHIN
GAKU
KAI

北京大学力増進会

個別指導活用術！



パターン別・増進会活用術をご紹介します！

Pattern
1

【パターン①】2学期学習内容+各種テスト対策をしっかり

2学期の学習内容は1学期以上に難しい単元が繰り返し登場！たとえば中1数学の「方程式の利用（＝文章題）」や、中2数学の「一次関数」、中3数学の「二次関数」は、例年二ガテとする生徒が多い単元です。そこで毎週の授業で、

- 普段は学校進度と並走 2学期の重要単元を完全習得
- 定期試験・中3学テ直前には、試験範囲の内容を復習！
- 学校ワークや市販教材の質問持ち込みなどもOK♪



2学期の内容＆定期試験対策をバランス良く行いたい人にオススメのパターンです。

中学3年生は、学力テスト（中1中2の復習）についても傾向に沿った対策をしっかりと行います。

Pattern
2

【パターン②】応用問題・実戦特化！添削で記述力UP！

応用問題・実戦特化 指導内容例

国語	長文記述	攻略
数学	図形関数	攻略
社会	資料読解	攻略
理科	計算作図	攻略
英語	英文記述	攻略

など

入試に向けて、どんな対策を行いたいか、お気軽にご相談ください！

すでに「自分なりの勉強法が確立している」という生徒にとって、自分ではなかなか対策しづらいのが、英語・国語の記述問題や、数学・理科の応用問題。

思考力・判断力・表現力が求められる入試で高得点を獲得するため、早くから実戦力をつけてほしい！定期試験レベル以上の問題にどんどんチャレンジして自分を鍛えたい！という人もいるでしょう。そこで毎週の授業で、

- 思考力・判断力・表現力を身につける記述・実戦演習

- 応用問題に特化した対策授業

を行うこともできます。独学では身につけづらい「記述力」や「実戦力」を鍛えたい生徒にオススメのパターンです。

Pattern
3

【パターン3】基礎からじっくり復習 個別だからできる！

増進会の個別指導は、一人ひとりの学習状況に合わせて指導できます。「基本がよく分かっていないまま、ここまで来てしまった」という生徒も、実は多いのです。

学校の授業ではなかなか質問しづらいことも、個別指導なら、わかるまで・何度でも質問できます。そこで、毎週の授業で、

- 特に英数 前学年のつまずきポイントに戻って復習
- 基礎基本の問題に絞って特訓！できる問題を1問1問積み上げる

2学期の内容と併せて、つまずいたところに戻って復習したい！という頑張り屋さんにオススメのパターンです。



↑やさしい先生が「分かるまで」「何度でも」丁寧に教えるので、苦手教科も安心♪

部活・習い事と両立！週1日から通えます

部活や習い事に打ち込む忙しいみなさんにも、増進会の個別指導はぴったりです。

●例1：【苦手な1教科】に特化して、とにかく苦手をつぶす！

→「苦手教科以外は自宅学習でテキストを進め、わからないところだけ授業のときに質問する」というスタイルもあります。「部活引退後、コマ数を増やしてラストスパート」もOK！

●例2：【週2コマ（＝2～3教科）】の指導を「週1日」にまとめて受講！

→部活のない日は勉強集中デー！

<部活のない平日や土曜日に2コマ（2教科）受講OK！>

月	火	水	木	金	土
部活	部活	部活	授業	部活	休息
				授業	

むしろ、忙しい人ほど増進会を活用してください。増進会は「今、習っている内容」も「定期試験対策」も「学テ・入試対策」も、みなさんに必要なすべての情報・ノウハウを持っています。

みんなが成績を向上させ、志望校に合格するための万全のサポートを行います。

複数パターンの組み合わせも可能！一人ひとりに合わせてご提案します